

〔A類社会コース, B類社会コース 対象〕

小論文 解答例

令和8年度

一般選抜前期

【出題意図】

・児童・生徒の具体的な学習場面を想定し、情報通信技術 (ICT) の特性をふまえたうえで、その学習場面において育成を目指す「学力」に向けてどのような支援ができるかを、教師の立場で具体的に思考し、判断し、表現することができるかを問う問題である。

【解答のポイント】

- ・問われていることへの解答を、指定の字数で、具体的に、かつ論理整合的に記述できているか。
- ・児童・生徒が「社会的事象に関する情報を収集し読み取りをする」場面を具体的に想定することができるか。
- ・「情報を収集」する場面と「情報の読み取りをする」場面とのそれぞれで、児童・生徒に育成すべき「学力」を想定し、情報通信技術 (ICT) の特性をふまえた学習支援について論じられているか。

例えば、「情報の読み取りをする」場面においては、ある地域について各自が異なる観点から作成した地図は、ICT 機器を使えば、比較的容易に重ね合わせることができる。自然地形の地図と土地利用の地図を重ね合わせれば、地形に合わせた土地利用の特徴について考えることに有効性を発揮する。こうして、事実と事実を関連付けて考えることで、地域の特色をとらえることが可能になるだろう。そのためには、前段階の「情報を収集」する場面において、ただ web で地図を検索・閲覧させるだけでなく、地域の何に着目して情報を収集するのか、各自が自分の関心に応じた問いを持てるように学習を支援する必要があるだろう。こうすることで、地図（を含む社会的事象に関する情報）には目的に応じた主題があることに気づき、その特性を踏まえて情報を読み取る技能を、児童・生徒に育成していくことが可能になるだろう。